

からだの しくみを 知ろう。

健診の値 GOTって？
連載その6

臨床検査技師 甲斐 美矢子

今回は、酵素のお話です。酵素は、体内の細胞や血液中に存在するタンパク質で、身体に取り入れた栄養等を化学変化させるのを助けます。たとえば、肝臓には、GOT (AST) ・ GPT (ALT) ・ γ GT P、心臓にはCKといった酵素があります。酵素は、ほとんどが細胞質の中にあります。ですから、肝臓や心臓の組織が炎症などによって壊されると、壊れた細胞から酵素が血液中に流れ込み、血液内の酵素の数値が高くなります。組合員健診などでよくみる、GOT (AST) ・ GPT (ALT) というのは酵素のことなのです。GOT (AST)が高いと肝臓が悪いといわれるゆえんはここにあります。